

|   |   |      |                |
|---|---|------|----------------|
| ≪阿南市在宅医療・介護連携支援センター事業≫<br>介護サービス事業所部会 【報告書】 |   |      |                |
| サービス種別                                      | 特別養護老人ホーム部会   |      |                |
| 開催日時  | 令和8年3月5日(木)<br>14:00~15:35  | 開催場所 | 阿南市役所2階 203会議室 |
| 部会代表者                                       | 久世  | 報告者  | 久世             |
| 議題  | ①阿南市在宅医療・介護連携支援センターにおける4つの場面についての意見交換・情報共有・部会取り組みまとめ<br>②部会長改選等について |      |                |

|        |   |   |  |
|--------|---|---|--|
| 議題①    |   | 阿南市在宅医療・介護連携支援センターにおける4つの場面についての意見交換・情報共有・部会取り組みまとめ |  |
| 検討した項目 | 4つの場面における目指す姿を達成するために、各施設の現状や問題点を報告・共有し、～自分らしく暮らし続けられる医療・介護連携のまちづくり～を推進するための令和8年度テーマ・取り組むべき項目を考える。  |   |  |
| 検討内容   | 各事業所とも同じような問題点・課題を抱えていると考えられ、推進会議で承認された内容に沿って、特養部会としてどのような視点で取り組んでいくかを次年度の検討議題としてはどうか？  |   |  |
| 結論     | 基本的には前年度まとめと変わらないが、今年度より老健も加わり、より豊富で具体的な現状や問題点の共有と、～自分らしく暮らし続けられる医療・介護連携のまちづくり～を推進するための意見交換が可能な体制となっているので、部会間はもちろん、他部会とも連携して現状に即したテーマ・取り組むべき項目をその都度考えていく。 |   |  |
| 残された課題 | 引き続き4つの場面における実績、問題点、課題等について他部会とも共有を図り、市や県、関係機関も巻き込んで(要望も含めて)対応を協議する必要がある。   |   |  |
| 備考     |   |   |  |

| 議題②    | 部会長改選等について   |
|--------|--|
| 検討した項目 | <p>(1)部会長改選について<br/> (2)部会運営の体制強化について(副部会長の人数及び昇格人事の変更)<br/> (3)副部会長の選任について</p>  |
| 検討内容   | <p>(1)令和6年度最終部会(R7.3.25開催)において、令和7年度をもって現部会長(久世)は退任することとし、副部会長が部会長へ就任することを提案・決議したが、改めて現副部会長の緑風会ルネッサンス 三間施設長を令和8年度からの新部会長として承認したい。<br/> (2)前年度会議において、副部会長を設置し、次回改選時に部会長へ昇格する人事を決議したが、部会に老健施設も加わってきたことから改めて体制と人事案を検討したい。<br/> (3)令和8年度副部会長として久世(前部会長)と阿南名月苑・堀江氏を選任したい。</p> |
| 結論     | <p>(1)令和8年度新部会長に緑風会ルネッサンス 三間氏が就任することを承認。<br/> (2)令和8年度からの人事体制として、副部会長を2名体制とし、内1名は前年度部会長が就任する人事案を承認。<br/> (3)令和8年度新副部会長に、久世(前年度部会長)及び堀江氏(阿南名月苑)の選任を承認。</p>  |
| 残された課題 | <p>これまでは部会の出席者について、当該推進事業の目的(同業種間での共通認識・資質向上に繋ぐ顔と顔の見える関係づくりの構築)や部会運営の議題もあることに鑑み、可能な限り特養は施設長、老健については業務管理者や役職者の出席をお願いしてきた。これについては一定の成果を挙げられてきたことから、今後は必要に応じて職種を指定して現場職員が出席する会があっても良いのでは?という提案あり。(4つのテーマについて協議する上で現場の声は不可欠)</p>   |
| 備考     | <p>新体制第1回目は4月以降のサービス事業所代表者会後の開催予定。</p>   |

【会議風景写真】

